

平成27年度

地域づくり交付金 事例集

中央地域



秋田市

生活総務課

【目次】

中央地域

P2	…	泉学区内イベント交流促進事業	泉学区町内会連合会
P2	…	防災訓練及びシニア世代活性化事業	八橋あけぼの町内会
P3	…	イベントを通しての地域の活性化事業の援助活動	中通地区市民憲章推進協議会
P3	…	川尻の夏祭り等活性化事業	川尻の夏祭り実行委員会
P4	…	40周年記念夏まつり夕涼会拡充	茨島二丁目東町内会
P4	…	草生津地域交流促進事業	コスモス広場管理運営委員会
P5	…	冬祭りともちつき大会	築山地区子ども会育成連絡協議会
P5	…	「高齢者世帯等の除排雪支援活動」推進事業	チーム除雪支援隊

泉学区内イベント交流促進事業

申請団体	泉学区町内会連合会
事業概要	文化に富んだ泉学区の風土づくりを図るため、「泉の文化祭」等のイベントを開催する。
交付確定額	500,000 円



★ コメント ★

音響機器の導入により、出演者が「泉の文化祭」に意欲的に取り組めるようになりました。また、防災訓練や敬老会、団塊・シニア世代の集い、新春の集い、冬まつりなど各種イベントの充実が図られ、学区内の交流が促進するとともに、世代間の親睦も深まりました。

防災訓練及びシニア世代活性化事業

申請団体	八橋あけぼの町内会
事業概要	町内のシニア世代の組織化を図りながら、避難支援対象者に重点を置いた訓練を行う。
交付確定額	472,000 円



★ コメント ★

過去の訓練の課題解決を図りながら、避難を推進する体制を充実させ、事前周知や会員へのアンケート実施・結果公表などのきめ細やかな取組を行うことで、訓練への参加世帯が7割を超えるなど、防災への関心が高まりました。今後も継続して実施する予定です。

イベントを通しての地域の活性化事業の援助活動

申請団体	中通地区市民憲章推進協議会
事業概要	子どもや高齢者の交通安全や防犯意識の向上を図るため、横断幕等を活用した啓発を行う。
交付確定額	171,000 円



★ コメント ★

持ち運びできるようにした横断幕を持参して地区の夏まつりや学校行事等の各種イベントに参加し、直接ふれあいながら防犯等について呼びかけました。自転車かごにミニ幕を設置してパトロールするなど、今後も地区の各種団体と連携しながら防犯等の意識向上を図ります。

川尻の夏祭り等活性化事業

申請団体	川尻の夏祭り実行委員会
事業概要	幼稚園児から大人まで幅広い世代が参加する川尻の夏祭りを実施する。
交付確定額	290,000 円



★ コメント ★

川尻地区の多くの人に関わり、出演団体も増加するなど内容が拡充しており、安全の確保や環境の維持が重要な課題でした。照明や案内看板の充実により安全性を向上させ、スタッフの協力により清掃活動を徹底するなど、今後の継続に向けて体制を整えることができました。

40周年記念夏まつり夕涼会拡充

申請団体	茨島二丁目東町内会
事業概要	40周年を記念して、夏まつりを拡充して実施するとともに、もちつき大会を開催する。
交付確定額	135,000 円



★ コメント ★

夏まつりでは、20周年につくった「東町音頭」を町内婦人部が中心となって皆で踊ったほか、子どもたちが主体的に発表する場を設けました。また杵と臼を用いた昔ながらのスタイルでの「もちつき大会」により、老若男女がもちを通して交流することができました。

草生津地域交流促進事業

申請団体	コスモス広場管理運営委員会
事業概要	地域コミュニティの再生・創造を図るため、コスモス広場で住民主体の地域交流促進事業を年間を通じて行う。
交付確定額	465,000 円



★ コメント ★

コスモス広場を拠点に、季節ごとに内容を変化させたまつりと、毎朝のラジオ体操、毎週月曜日のグラウンドゴルフ交流を軸に地域交流を促進しました。特に今回は、まつりへの八橋、寺内小学校の児童の参加により、親、祖父母等の幅広い世代の交流ができました。

冬祭りともちつき大会

申請団体	築山地区子ども会 育成連絡協議会
事業概要	地区の子どもの健やかな成長を図るため、雪を活用した昔ながらの遊びやもちつき体験を行う。
交付確定額	170,000 円



★ コメント ★

地区の各町内会の協力を得ながら、子どもたちに雪合戦やそりすべり、こま回しなどの昔ながらの遊びともちつきを体験してもらいました。若い世代の親が薪ストーブでもち米を蒸し、杵と臼でもちをつくことで、少子高齢化が進む中でも事業を継承できるようになりました。

「高齢者世帯等の除排雪支援活動」推進事業

申請団体	チーム除雪支援隊
事業概要	近隣町内会が協力して、除雪車の入らない道路や高齢者宅の除雪を支援する。
交付確定額	250,000 円



★ コメント ★

急速に進む高齢化の影響で、除雪車の入らない道路や単身高齢者世帯の除雪支援の担い手が不足している状況でした。同じ課題を持つ町内会が連携することで、課題解決が図られ、地域の雪に対する安心感が広がるとともに、除雪活動を通じた新たな交流が生まれています。

秋田市 市民生活部 生活総務課

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL: 866-2764 FAX: 866-2129

E-mail: ro-copr@city.akita.akita.jp

事例集はホームページでご覧いただけます。

秋田市 地域づくり交付金

検索 

※(旧)市民協働・地域分権推進課 地域支援担当の業務は、平成28年4月1日から5月5日までは生活総務課で行い、5月6日以降は中央市民サービスセンターで行います。